

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和3年5月26日開催

- No. 1 **避難所内で使用できるテントの導入について**
危機管理室
- No. 2 **各避難所に配置された市職員との連携について**
危機管理室
- No. 3 **避難所の運営に係るマニュアルについて**
危機管理室
- No. 4 **脱炭素社会に向けた取り組みについて**
生活環境課
- No. 5 **側溝清掃について**
建設課
- No. 6 **交差点の排雪について**
建設課
- No. 7 **自治公民館の活動に係る支援について**
生涯学習課
- No. 8 **新型コロナウイルスワクチン接種の予約について**
新型コロナウイルスワクチン接種対策室

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和3年5月26日開催

No.	1	標 題	避難所内で使用できるテントの導入について
所管課等		危機管理室	
<p>《市民のこえ》</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策のため、避難所収容人数を縮小しなければならない状況になっています。3密回避を図るために、避難所内で使用するテントの導入について検討をお願いします。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>避難所内での新型コロナウイルス感染防止対策は重要な課題であります。</p> <p>現在、市では避難所での密集・密接を避けるための間仕切り用の段ボールパーテーションを準備しており、避難所における感染予防策のひとつとして計画をしています。</p> <p>今後、より良い資機材が開発されると思われまますので、更新時期に合わせ、感染予防資機材の導入について検討してまいります。</p>			

No.	2	標 題	各避難所に配置された市職員との連携について
所管課等		危機管理室	
<p>《市民のこえ》</p> <p>各避難所に市職員担当者を配置していただきましたが、顔も名前もわかりません。災害発生時の連携がスムーズになるように、コミュニケーションを図る機会として、懇談会の開催や避難所運営訓練に参加していただけないでしょうか。</p> <p>また、避難所運営委員会では、女性の声も取り入れていきたいので多くの女性職員の参加をぜひお願いします。</p>			
<p>＜回答及び対応状況＞</p> <p>昨年の7月豪雨の反省を踏まえて、災害発生時には、地域と市が協力して円滑な避難所運営ができるよう避難所担当職員を指名し、配置しています。現在、発災時の避難所運営の体制の構築を図るため、自主防災会、自治会及び避難所担当職員を一同に会した避難所運営関係者会議の開催に向けて日程を調整しております。平時より地域が中心となって、市と連携しながら迅速な避難所運営に向けた取組みを進めていただきたいと考えております。</p> <p>また、避難所開設の際には、女性の意見を反映させる必要があるため、女性職員を配置しております。なお、今年度の天童中部公民館、天童中部小学校、第四中学校の担当責任者は女性職員となっております。</p>			

No.	3	標 題	避難所の運営に係るマニュアルについて
所管課等		危機管理室	

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和3年5月26日開催

《市民のこえ》

天童中部地区では、自主防災会連絡協議会と地域づくり委員会で避難所運営マニュアルを作成しましたが、市としての考えをお伺いします。同時に、今回災害対策基本法が一部改正されことに伴い避難所運営マニュアルや自主防災会の規約等の改正が必要あるのか教えてください。

＜回答及び対応状況＞

避難所の運営にあたっては、地域によって対応状況が異なることが想定されます。地域の実情に合わせ、より実行性の高いものとしていくため、地区独自のマニュアルを作成されていることは大変ありがたく思っております。

災害対策基本法が改正されたことに伴い、市の避難所運営マニュアルについては実態に合わせた対応を図ってまいります。自主防災会の規約等については、最新の法令等との整合性を確認し、改正が必要なものについては情報提供をしてまいります。

No.	4	標 題	脱炭素社会に向けた取り組みについて
所管課等		生活環境課	
《市民のこえ》			
脱炭素社会と報道でよく耳にします。国では、2030年までには温室効果ガスを△46%（2010年比）と目標に掲げていますが、市としての今後の取り組みをお聞かせください。			
＜回答及び対応状況＞			
第七次総合計画において、持続可能な循環型社会の構築のため、再生可能エネルギーの導入促進や、省資源・省エネルギーの推進などを掲げています。具体的には、平成17年度以降、住宅用太陽光発電システム設置支援事業に取り組み、令和2年度までの補助件数は約900件となりました。他にも、蓄電池やペレットストーブ等の設置に対する補助を行っています。			
今年度、新たな指針となる第三次環境基本計画の策定を予定しています。策定にあたり補助制度の新設や対象設備の拡充など、再生可能エネルギーの導入や利用を拡大・強化するための施策について、調査検討してまいります。			
「地球温暖化対策」や「SDGs」の取組を推進し、持続的な発展が可能な社会を構築するには、一人ひとりの問題意識の高まりが特に重要となります。皆様との協働による取組となりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。			

No.	5	標 題	側溝清掃について
所管課等		建設課	
《市民のこえ》			
放射線量の影響により、住宅地における側溝清掃（土砂上げ）を休止していると			

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和3年5月26日開催

ころですが、今後どのように判断し、計画されるのかお教えてください。

<回答及び対応状況>

放射線量の濃度の低下に伴い、震災以前に地域による側溝清掃を行っていた箇所については、平成30年度より市が堆積土砂の清掃作業を進めています。

市による清掃作業が終了した町内会については、地域の側溝清掃を可能な範囲で再開していただくようお願いをしています。

天童中部地区は、昨年度に久野本と広小路地区において清掃作業を実施しており、今年度は広小路、泉町、東交り江、老野森、糠塚地区の8町内会を対象区域としています。堆積土砂の状況調査と清掃業者との打合せが終了し、現在は、関係する町内会と清掃箇所の調整を進めている状況であり、7月上旬からの清掃作業を予定しています。

No.	6	標 題	交差点の排雪について
所管課等		建設課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>除雪後の雪が交差点の角にうず高く積まれ、交差点の中に入ってからでないと左右を見渡せない状況でした。場所によっては普通車が曲がれない交差点もあり、自分で削って道幅を広げたことが2回ほどありましたので、ぜひ排雪をお願いします。</p> <p>また、排雪されている箇所とされていない箇所がありましたので、基準を教えてください。</p>			
<p><回答及び対応状況></p> <p>昨シーズンは、早い時期からの降雪があり、積雪量が過去21年間の平均累計積雪量である3m39cmを上回る4m93cmでありました。</p> <p>また、日中の気温が低く雪が溶けにくい状況であったため、道路端や交差点に除雪した雪が堆積してしまった状況でありました。</p> <p>排雪につきましては、道路幅員の確保が困難な場合など、本市の除雪計画に示す基準に基づき、道路パトロールで現場状況を確認しながら排雪を行っております。</p> <p>現在、除雪計画の見直しや除雪業者と打合せを進めており、今年度の降雪対応については、昨年度の経験を踏まえた対応となるよう努力してまいります。</p>			

No.	7	標 題	自治公民館の活動に係る支援について
所管課等		生涯学習課	
<p>《市民のこえ》</p> <p>公民館は各種会議の開催の場だけではなく、高齢化社会を背景に生きがいつくりやサークル活動等、人とのつながりを作る場として重要な役目を果たしていると考えています。活動が活発化すればするほど、現在の建物では手狭になってくるし、経年劣化による修繕も考えなければなりません。こうした状況下での公民館活動を</p>			

天童中部まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

令和3年5月26日開催

どう位置づけるのか、資金面における助成をどう考えるのか、相談窓口はどこなのかを教えてください。

<回答及び対応状況>

自治公民館は、自治会や地域活動の拠点となっており、地域の課題解決に向けて地域住民の連帯を促し、子どもから高齢者まであらゆる世代間のコミュニケーションを図る役割も持っています。今後も地域の実情に合わせた公民館活動を実施していただきたいと考えております。

市では、住民の自主的な地域活動の促進を図るため、自治公民館が実施する地域的な共同活動に要する経費として、公民館分館活動交付金を交付しております。

また、自治公民館を修繕したり、備品を購入したりする場合には、公民館整備費補助金を交付しており、整備する内容ごとに補助率を定めて支援しておりますので、各地区の市立公民館に御相談ください。

No.	8	標 題	新型コロナウイルスワクチン接種の予約について
所管課等		新型コロナウイルスワクチン接種対策室	
<p>《市民のこえ》</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種の予約の際に混乱が生じたので、64歳以下の予約が始まった際にも混乱が生じることが予想されます。予約方法の変更は、考えているのでしょうか。</p>			
<p><回答及び対応状況></p> <p>64歳以下の接種券については、現在のコールセンター、インターネット、ラインでの予約方法を継続しつつ、混乱が生じないよう年齢階層を設け予約可能な範囲で接種券を発送してまいります。</p> <p>また、一定程度電話でのみ予約可能な枠を設けるとともに、コールセンターに電話が繋がりにくい恐れがあることから、現在行っている予約の代行制度を継続することで、市民の皆様安心して予約していただく環境を整備してまいりますので、御理解と御協力をお願いします。</p>			